

七高SSH通信

H28・7・29
石川県立七尾高等学校
SSH推進室
平成28年度 第5号

マリンサイエンス

7月11日(月)～13日(水)にかけて、鳳珠郡能登町小木の金沢大学環日本海域環境研究センター臨海実験施設において、1年生理数科生徒を対象に「マリンサイエンス」を実施しました。この実習は、金沢大学の協力をいただき、能登半島の海の生物を体験的に学ぶことで、生物学についての知識を高め、自然を視る眼や科学的な視野を養うことを目的としています。天候にも恵まれ、海の生物の採集や乗船実習を充分行うことができました。採集した生物を分類したあと、班ごとにテーマを決めて、その生物を題材とした探究活動を行い、最終日には発表を行いました。最優秀賞に選ばれた班には、景品として、サクラ貝の標本が授与されました。また、他にも金沢大学の鈴木先生からは「動物の不思議」、浦田先生からは「ウニの発生」についての講義をしていただきました。

1年生にとっては初めての泊まりがけのフィールドワークでしたが、生徒たちは、色々なことに互いに協力し合って積極的に取り組んでいました。



最優秀賞



「ヒトテ～吸着の秘密～」



生徒の感想

- 私は生き物が好きなので、海の生き物と触れ合えて楽しかったです。研修ではテーマ決めにかかる時間がかり、実験も失敗したりしたけど、協力しながら進めることができたので良かったです。皆の発表を聞いて、他の生き物のことも少しずつ知れました。個人的に自分の班ではウミウシの研究をしたので、ウミウシにとっても愛着がわきました。貴重な体験ができたと思います。
- みんなで協力して研究するのは大変だと思いました。意見がまとまらなかったり、なかなか進まなかったり、協力することの難しさを学んだかなと思います。
- 実験の1つ1つで実験方法が全く異なっていて、調べる適切な方法を探すのが難しかったです。また、発表を通して、発表の仕方や、ポスターの作り方を学べ、たくさんのが分かりました。

探究活動発表会



7月5日(火)、理数科3年生が2年生時に行った課題研究発表を、理数科1・2年生対象に行いました。単に研究の内容を発表するだけでなく、研究において苦労したことや工夫したこと、また、研究の手法やポスターに載っていない研究のことなども話しました。2年生は、現在、課題研究に取り組んでいるので、研究の進め方などが参考になったようです。1年生は、1年かけて行う課題研究の内容の深さに驚いていました。

